

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用部長・糸島の「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオをチェック!
- P5 コモンズ30ファンドの運用報告会や新企画のお知らせなど、
「セミナーでコモンズを体験しませんか!？」をご覧ください。



「コモンズ30ファンド」

コモンズ30ファンドがスタートしたのが2009年の1月。リーマンショックの傷跡が残る時期でした。コモンズ投信を起業したのは、大手金融機関や大手投信会社と対抗しようと考えたからではありません。新しい金融サービスをお客さまとともに創造したいと考えたからです。その最初の商品が「コモンズ30ファンド」となりますので、長期厳選投資という運用特性に加え、創業する意義を具現化した商品でもあるわけです。おかげさまで、お客さまからも投資先の企業からも支持されていると実感していますが、お客さまの広がりという点では、まだまだ不十分と痛感しています。先日も、創業時より応援頂いている方から「起業した意味として十分に理解できるファンドだが、理念型ゆえにハードルが高いのでは」とのご指摘をいただきました。そこで、今回は、ファンドの特色を少し違った切り口で説明してみます。

①コモンズが選ぶ企業は「強い」企業です

これからも世界の経済、金融、政治は大きく変化し続けるでしょう。そうした時代でも、未来を切り拓いていける強い企業に投資します。上場企業約3600社から絞り込んだ30社(1%の企業への厳選投資です)は、まさに「企業の日本代表」です。ある意味では、日本固有の財政問題や天災などの課題をも乗り越える力があると考えています。

渋澤と伊井の「今月の想い」

②株価ではなく「企業＝事業」と「それを営む人」に投資をする

株価のパフォーマンスは必ずしも短期の業績とは連動しませんが、長期の業績とは相関が強いことが知られています。その長期の業績を予測するには、事業そのものであるビジネスモデルの分析とそれを運営する人や組織、文化への定性的なアプローチが欠かせません。

③日本株ファンドとの意識はありません

世界中の企業が成長を求めてグローバルに事業展開をしています。事業がグローバル化している時代に、銘柄選択で企業の国籍を重視する時代ではありません。事実、コマツへの投資ではキャピラーと、ユニ・チャームではP&Gと、日東電工とは3Mを比較してきました。銘柄を絞り込めば、日本株で世界に投資も可能です。

いよいよ今年も年末ですが、コモンズ投信では年末に向けてコモンズ30ファンドに加えて、弟分となる新ファンドの募集を予定しています。どうぞ、お楽しみに!

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井哲朗



※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2013年11月30日付)

基準価額	18,844円
純資産総額	4,312百万円
受益権総口数	2,288百万口

※純資産総額のグラフは6ページ参照

基準価額（税引前分配金を再投資したものとして算出）の騰落率

(2013年11月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
4.16%	10.88%	6.56%	50.51%	50.15%	94.47%

直近5期分の分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	
120円	130円	0円	200円	

運用部長・糸島の「投資行動とパフォーマンス」

◎11月の組入れ銘柄（組入れ銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無）

11月末の組入れ銘柄は、前月比1社減少の29銘柄となりました。「投資委員会（議長：CIO）」において、運用部（糸島・上野）は、新規買付候補1社、全売却候補4社を提案しました。「日産自動車」は、同委員会での3か月の議論を経て全員一致となり、全売却が決定しました（11月27日）。同銘柄以外は継続審議となっています。

◎11月のポートフォリオの構成比（株式組入比率）

11月末の株式組入比率は80.1%と前月末（10月末）80.3%とほぼ同じレベルを維持しています。残り約2割はキャッシュを持っています。イエレンFRB次期議長の量的金融緩和を長期化するとの発言などから、14日（日経平均14600円台）に91%台へ株式組入比率を引き上げました。その後、マーケットは急騰、26日（日経平均15500円付近）で同比率を引き下げています。27日は「日産自動車」を全売却しました。

◎11月の組入上位10社と投資行動

新規にトップ10に入った銘柄は、「カカクコム」、「コマツ」、「ローソン」の3社です。圏外になった銘柄は、「ヤマトホールディングス」、「旭化成」、「SMC」の3社です。「カカクコム」「コマツ」は積極的に押し目買いを増しました。「SMC」、「ヤマトホールディングス」等は株価上昇後から一部売却しています。

◎11月のファンド月間リターンと個別銘柄の騰落率

11月のファンド月間リターンは4.16%の上昇となりました。当ファンドにはベンチマーク（比較指標）はありませんが、同月のTOPIXは5.39%上昇しています。ファンドの月間リターンが小幅に留まったのは、①一部キャッシュを持っていたこと、②「日産自動車」、「ローソン」、「丸紅」、「カカクコム」、「コマツ」が前月比下落をしたため、などです。

◎運用・調査体制について

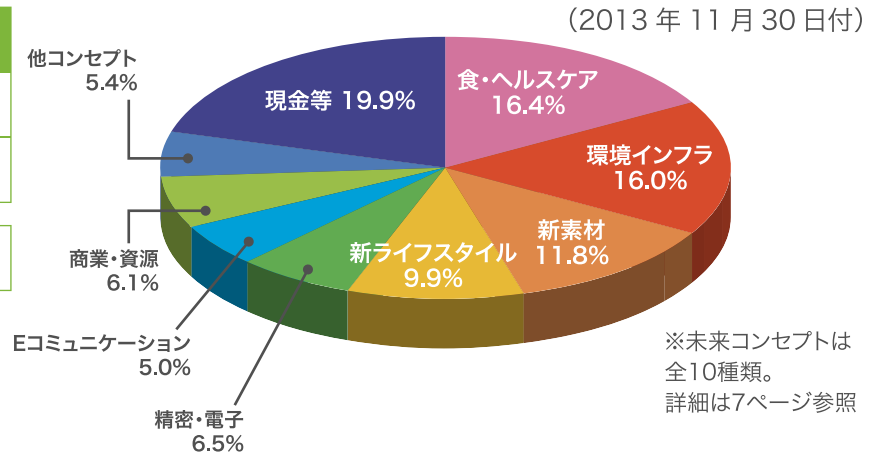
9月の月次報告書（コモンズレター）から、「投資委員会と運用部」の役割・関係、「投資先選びのプロセス（運用プロセス）」をより明確化させています。是非、7ページ目をご参照下さい。

運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	80.1%	-0.2%
現金等	19.9%	+0.2%
構成銘柄	29社	-1社

未来コンセプト別構成比



組入上位10社

(2013年11月30日付)

企業名 [コード]	未来コンセプト	概要
ユニ・チャーム [8113]	食・ヘルスケア	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
楽天 [4755]	Eコミュニケーション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
日東電工 [6988]	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
カカココム [2371]	Eコミュニケーション	価格.com(家電比較サイト)、食べログ(レストラン口コミサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、旅行、不動産、映画など、新規領域での事業開発が期待されます。
コマツ [6301]	環境インフラ	多角化の失敗から学ぶ姿勢、キャピタリーに並ぶ競争力、それを支えるコマツウエイ(文化)、建設機械をインターネットに繋ぐ新しいビジネスモデルが強みです。
味の素 [2802]	食・ヘルスケア	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけしています。
ローソン [2651]	新ライフスタイル	栄枯盛衰が激しく、成熟企業が稀有な小売業において資本政策、ガバナンスを意識した質の高い経営を実践しています。人口減、高齢化等の環境変化に対応し、他業態や海外展開を試行錯誤しながら、持続的な成長を目指します。
シスメックス [6869]	食・ヘルスケア	血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステイナブル企業として成長を続けています。
クボタ [6326]	環境インフラ	長期的に世界の食糧需要が増加するなか、世界の競合企業に比べて、水田用、中小型の農機具で高い競争力を持っています。今後は、特にアジアでの成長が期待されます。
ダイキン [6367]	環境インフラ	世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメンテナンスを絡めた総合力も抜群です。

新規組入投資先

なし。

シニアアナリスト・上野の「今月のピックアップ!」

株式市場では、日本企業の外国人社長の起用が話題となっています。12月に入って、武田薬品工業の初の外国人社長起用が注目を集めました。コモンズ30銘柄でも、2014年後半に米・アプライドマテリアルズと統合する東京エレクトロンが、統合会社の社長に外国人を迎えます。

日本企業も、取締役レベルにおいては、外国人の登用が増えてきています。信越化学工業、SMC、ダイキン工業、日東電工、エーザイなどの製造業だけでなく、楽天などeコマース企業まで、外国人の取締役が一般的になりつつあります。

組織のダイバーシティの点で、外国人登用と同様に期待されているのが、女性の管理職やマネジメント層への活用です。新しい発想や新しいユーザー層の開拓など、成長のチャンスを広げることに繋がります。中長期の企業価値増大に欠かせない要素として、「ダイバーシティ」に注目しています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

投資先の主なニュース

日付	銘柄名	ニュース
11月22日	三菱商事	ミャンマー南部でタイ企業と共同出資し、最大で原発7基分相当の出力計700万キロワットの火力発電所を建設・運営します。総事業費は1兆円規模となる可能性がある模様です。
11月24日	東京エレクトロン	米マイクロン・テクノロジーなど日米の半導体関連企業20社超と、モバイル機器の性能を大幅に高める次世代メモリーの量産技術を共同開発します。現行メモリーに比べ記憶容量を10倍に高め、電子機器の消費電力を約3分の2に減らすとのことです。
11月26日	カカクコム	女性用下着をデザインから注文まで完結するサイトを立ち上げ、初めて自社で物販に取り組みます。同社は女性ユーザーも増えており、事業分野を広げるようです。
11月26日	楽天	東証の承認を受け12月3日付でジャスダック市場から東証1部に上場する市場を変更すると発表しました。機関投資家に株式を保有してもらいやすくする狙いがあるようです。
11月28日	エア・ウォーター	インドの産業ガス大手のエレンバリー・インダストリアル・ガシズを買収したと発表しました。買収を機にインド市場に参入し、成長市場の取り込みを目指します。
11月29日	エーザイ	美里工場を武州製薬に売却すると発表しました。国内生産を1カ所に集約、新薬開発に経営資源を集中するようです。また45歳以上の社員を対象に希望退職を実施します。

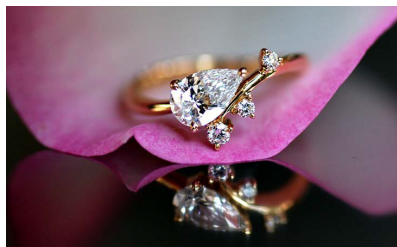
メディアに登場！

日付	掲載メディア	内 容
11月 3日	日経ヴェリタス	「人生5050いろいろ」のコーナーに糸島が取材協力を行った記事が掲載されました
11月10日	日本経済新聞電子版	「蹴られた缶を拾い、政治動かすか米国民」というタイトルのコラムを渋澤が寄稿しました
11月19日	日経CNBC	「ラップトゥデイ」に11/19～21の3日間、糸島がレギュラーコメンテーターとして出演しました
11月24日	日経ヴェリタス	「株高の熱源」の「市場のプロは一段高を予想」という記事に糸島のコメントが掲載されました



日経CNBC出演の際の運用部長・糸島

今月のSEEDCap情報「社会を良くする活動を一緒に応援しましょう！」



第5回コモンズ社会起業家フォーラムのトップバッターを務めてくださった白木夏子さん(<http://www.common30.jp/seed/entree>)。アジア・アフリカ・中南米、多くの国々を自分の足で歩き、この世界のため、自分に何ができるか探し続けた結果、彼女が辿り着いたのがHASUNAでした。採掘現場で生じる児童労働や搾取、そして引き起こされる環境破壊。美しく輝くジュエリーの裏側に、こうした社会の暗部が横たわっているべきではないと、白木さんはエシカル(倫理的・道徳的)なジュエリーにこだわります。身に着ける人を幸せにするだけでなく、その過程にいる人々をも幸せにする力がエシカルジュエリーにはあると考えます。

今年11月22日にHASUNAの本店が新たに表参道にオープンしました。「小さな美術館」をイメージした空間で、HASUNAの想いが込められた、人々の心をあたたかく照らすジュエリーに出会うことができますよ。

<http://www.hasuna.co.jp/blog/2013/11/hasuna-36.html>

セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ	12月 7日(土)	13:00～15:00	コモンズ投信オフィス
	12月12日(木)		
「コモンズ30ファンド運用報告会」 および 「新ファンドのご案内(予定)」	12月17日(火)	14:00～16:00	東京都中央区
		19:00～21:00	
	12月21日(土)	12:00～14:00	大阪府大阪市中央区
		17:00～19:00	愛知県名古屋市中村区

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターからお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/schedule> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

マーケティング部から「今月のコモンズは！」

2013年も残すところ、あと約1ヶ月となりました。今年の株価指数の国別の上昇率(11月末現在)では日本が際立つなど、日本株市場については、久々に活気の漲った年となりました。一方で、来年は、安倍政権の経済対策が本当に効果を発揮するのか、アメリカの金融・財政政策はどうなるのか等、気になるテーマも多く、目が離せない年になりそうです。

そのような中、1ページ前の「セミナーでコモンズを体験しませんか!？」でご案内した通り、12月は各地で『「コモンズ30ファンド 運用報告会」および「新ファンドのご案内(予定)」』と題したセミナーを開催する予定です。このセミナーでは、コモンズ30ファンドのここまでの運用報告を行うとともに、今後数年で大きく変わることが予想される日本社会の「時代の節目」「変化」を捉える投資について、コモンズの考え方をお伝えしたいと思います。また、新ファンドをご案内する予定です。

まだコモンズに口座開設されていないご友人やお知り合い等もお誘いの上、是非ご参加ください。

マーケティング部長 中澤 泰彦

お客さまの声

セミナー参加者からのコモンズへいただいたメッセージをご紹介します。



本日は「はじめてのコモンズ」でご説明いただき有難うございました。とても良く概要が分かりました。日本企業を応援しながら資産形成を目指すファンドも実際にあるのだと嬉しく思いました。早速口座を作ろうと思います。宜しくお願いします。



お金に対する偏見が少しずつ薄れていますが、今日また取れました。あと、時間が大切ということが心に突き刺さりました。また機会があればお話を聴きたいですね。



この会社を設立された時の想いをお聞き出来て良かったです。共感できました。新しい時代を作って行きたいです。ありがとうございました。

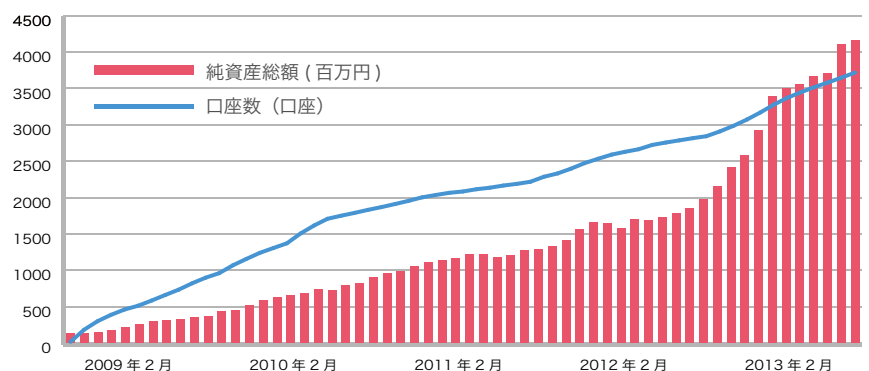
お客さまのデータ

(2013年11月30日付)

顧客数	3,889人 (+69人)
うち積立	2,605人 (+63人)

()内は前月比

口座数と純資産総額の推移



コモンズ流投資判断

「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 30%を超える現金比率についても、投資委員会で判断
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長
渋谷 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(1%~5%) ・現金比率の決定(30%以下の場合)
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

「投資先選びのプロセス」



未来コンセプトについて

当ファンド独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年 1.2075% (消費税込) を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の 0.105% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成21年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先

■コールセンター（受付時間／平日 9時～17時）

03-3221-8730

■メール

commons-call@commons30.jp

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第 2061 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階